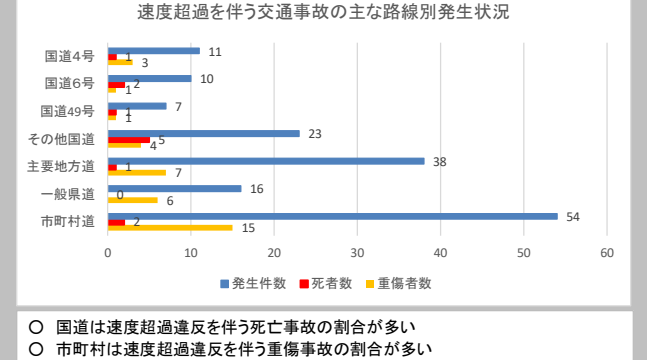
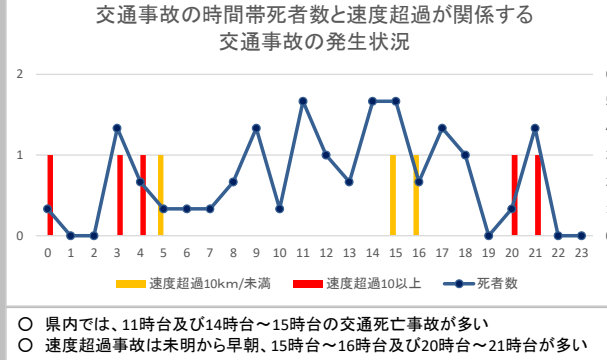
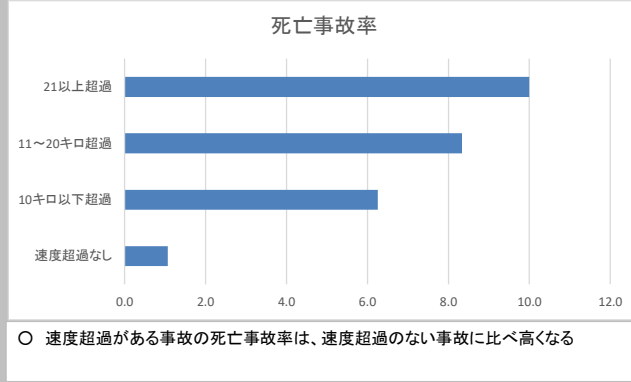


# 福島県警察 速度管理 指針 (令和7年)

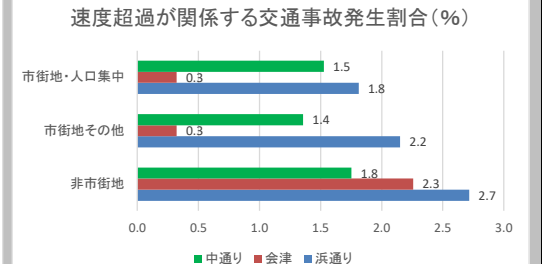
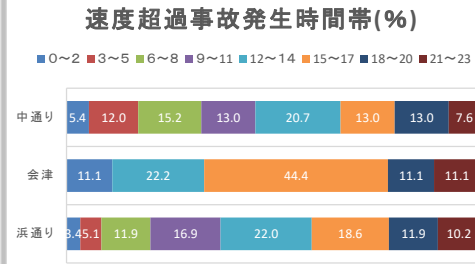
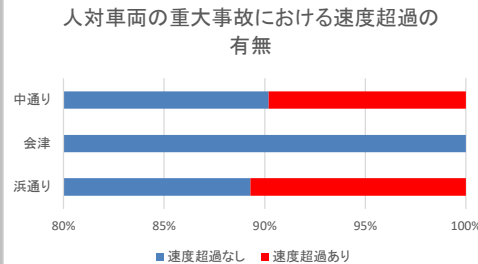
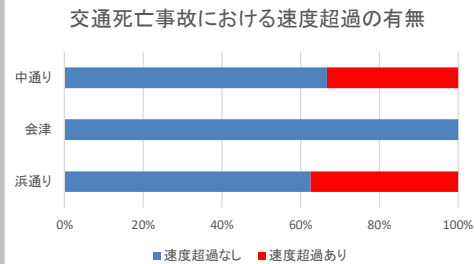
## 福島県警察における速度管理の必要性

この指針は、令和6年中福島県内で発生した交通事故の分析に基づいた速度管理に関する基本的な考え方を県民の皆様と共有し、交通事故の更なる減少を目指すものです。

### 福島県内における速度超過が関係する交通事故の発生状況



### 地域ごとの速度超過が関係する交通事故の発生状況の特徴



## 福島県警察における速度管理の方策

区分	福島県内全域	中通り	会津	浜通り	
特徴	速度超過は、交通死亡事故等の重大事故に直結する違反である。速度超過が関係した交通死亡事故は、日中、夜間及び早朝いずれの時間帯においても発生している。また、速度超過に起因する重大事故は、国道、市町村道を問わずあらゆる道路において発生している。	速度超過が関係する重大事故の発生割合が高い。また、速度超過が関係する交通事故は、あらゆる時間、場所において発生している。	速度超過が関係する重大事故の発生はないものの、速度超過が関係する交通事故が日中から夕方にかけて多く発生しており、発生場所は非市街地が多い。	速度超過が関係する重大事故の発生割合が3地方の中で最も高い。また、速度超過が関係する交通事故は、あらゆる時間、場所において発生している。	
取締り方策	福島県警察としては、交通死亡事故などの重大事故の発生を抑制するためには、交通指導取締りによる速度抑制を行うことにより、適正な速度管理をすることが必要不可欠であるとの基本方針の下、強力に速度取締りを推進する。速度超過が関係する交通事故の発生については、地域ごとに多少の違いは見られるものの、あらゆる時間帯にあらゆる場所において発生していることから、速度取締りについてもあらゆる時間帯にあらゆる場所において実施する必要がある。取締り方法についても道路環境に応じて、レーダや可搬式速度違反自動取締り装置を活用しての取締り及び白バイ・パトカーによる取締りなどあらゆる方法によって実施する他、交通要点における白バイ・パトカーの駐留警戒も実施する。	 可搬式速度違反自動取締装置を活用した速度取締り	 幹線道路における取締り	 夜間における取締り	 白バイによる取締り
				 交通パトカーによる取締り	